

第6回地域づくり政策セミナー

- 第6回地域づくり政策セミナー「命とくらしを守る九州のインフラ」は、令和元年11月27日(水)、(公社)土木学会建設マネジメント委員会との共催で、約300名の参加者により開催致しました。
- 本セミナーでは、昨今の気象変化と災害履歴に沿いながら、災害リスクに備える今後の社会資本整備とそれを支える人材育成のあり方等を模索するため、様々な分野の方々に多面的な知見をご紹介頂きました。
- まず土木学会の活動報告に始まり、基調講演では、災害リスクからみた九州の社会資本整備について、続く事例報告では、気象予報士、高速道路の維持管理及び女性技術者の各立場から、そしてパネルディスカッションでは、『災害リスクに対するインフラ整備と人づくり』について、【ハード】九州の防災とインフラ整備、【ソフト】建設現場における人づくりの切り口により、重要な示唆を頂きました。



阪神・淡路大地震、東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨などの大規模災害が頻発した平成から令和の時代に移り、防災・減災を意識した強靭なインフラの備えが益々必要不可欠であると言えます。

これらを受け、本セミナーでは、昨今の気象変化と災害履歴に沿いながら、災害リスクに備える今後の社会資本整備とそれを支える人材育成のあり方等を模索するため、各方面的有識者や専門家からの知見をご紹介致します。

日時 令和元年11月27日(水) 13:00～17:00(開場12:00)

会場 電気ビル共創館 4F 電気ビルみらいホール

挨拶 13:00

【開会挨拶】(一社)九州地域づくり協会 理事長 田中 健一郎
【来賓挨拶】国土交通省・九州地方整備局長 村山 一弥 氏

活動報告 13:15～13:20

◆建設マネジメント委員会活動報告【(公社)土木学会建設マネジメント委員会幹事長 西畠 賀夫 氏】

基調講演 13:30～14:20

◆「災害リスクからみた九州の社会資本整備について」 九州大学名誉教授 小松 利光 氏

事例報告 14:20～15:20

◆「気象変化による災害履歴」 一般財団法人 日本気象協会 気象予報士 松井 渉 氏
◆「横になる高速道路網」 NEXCO西日本九州支社 保全サービス事業部長 羽田野 和久 氏

◆「九州の女性技術者の活動」 建設協会九州支部 女性技術者委員会委員長 笠瀬 明日香 氏

パネルディスカッション 15:30～17:00

◆「災害リスクに対するインフラ整備と人づくり」

【コーディネーター】九州大学大学院 工学研究院 教授 塚原 健一 氏
【アドバイザー】九州大学 大学院 工学研究院 教授 小松 利光 氏
【パネリスト】国土交通省九州地方整備局 公益財團法人九州経済連合会 佐藤直也 氏
NEXCO西日本九州支社 保全サービス事業部長 羽田野 和久 氏
建設協会九州支部 女性技術者委員会委員長 笠瀬 明日香 氏
土木学会建設マネジメント委員会 副委員長 松本 直也 氏

◆共催/一般社団法人 九州地域づくり協会 ◆後援/国土交通省・九州地方整備局、一般社団法人 九州経済連合会
公益社団法人 土木学会建設マネジメント委員会 ◆九州商工会議所連合会、公益財團法人 九州経済連合会
◆主催/土木学会 地域づくり政策セミナー実行委員会 ◆後援/土木学会 地域づくり政策セミナー実行委員会
※セミナーは、土木学会 総統監督認定プログラムです。



〈①活動報告、②基調講演、③事例報告、④パネルディスカッション登壇者〉



①西畠賀夫氏

②④小松利光氏

③松井涉氏

③④羽田野和久氏

③④笠瀬明日香氏

④塚原健一氏

④松本直也氏

④堂瀬俊多氏